

財政公表

市のお金の使いみちは？

市では、年2回財政状況を市民の皆さんにお知らせしています。今月号では、平成22年度各会計決算状況（5・6ページ）と平成23年度各会計予算の上半期執行状況（7ページ）をお知らせします。

田村市の3つのお財布

市のお金を出し入れするために、3つのお財布を用意しています。通常出し入れするお金は「一般会計」、そして「特別会計・公営企業（水道事業）会計」は、特定の事業のために使うお金を出し入れするためのものです。

特別会計も11の仕切りで分かれていて、それぞれの目的以外には使わないことになっています。

一般会計の決算の状況は

歳入決算額は221億6千698万円、歳出決算額は209億2千645万円となり、歳入歳出の差額のうち、平成23年度に繰り越した事業に充当した財源を差し引いた実質収支額は9億1千621万円となりました。

歳入の21・0%が自主財源

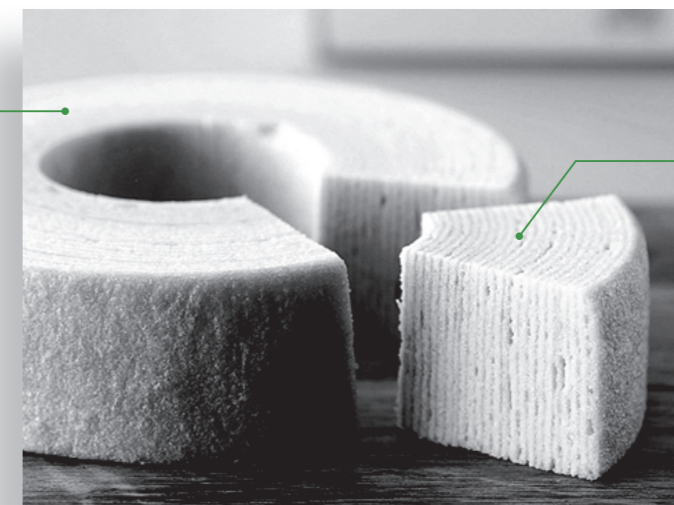
市に入ってくるお金（歳入）のなかには2つの財源で成り立っています。市が自主的に収入できる市税や使用料、手数料などが自主財源です。

これに対して、国や県から入るお金や借金でまかなうのが依存財源です。

市の一般会計歳入決算額に占める自主財源の割合は21・0%と低く、地方交付税などに大きく依存している状態です。また、経常収支比率は81・4%、財政力指数は0・33と依然として財政の硬直化が進んでいます。

景気の低迷による市税収入の減少が予測されること、少子高齢化対策にかかる経費の増加や公債費が今後も高い水準で推移していくことなどを考えると、本市の財政状況は依然として厳しいものになっています。

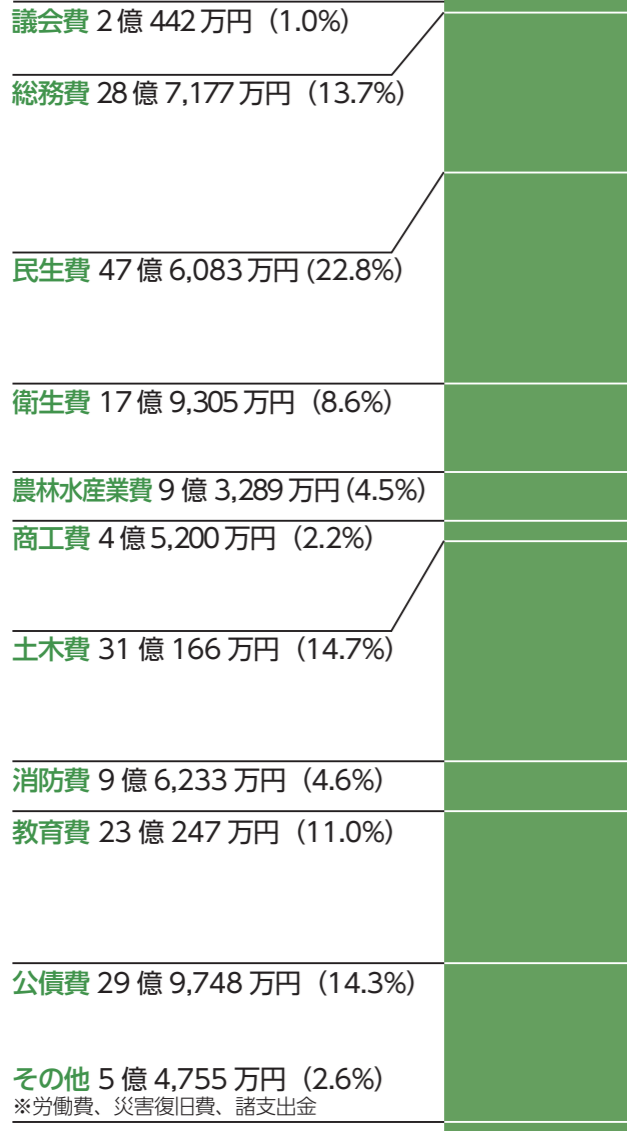
このような状況を踏まえ、なお一層の行財政改革、財源の確保、経費の削減等に努めながら「あぶくまの人・郷・夢を育むまち」はつらつ高原都市「田村市」の実現に向けた取り組みを進めていきます。



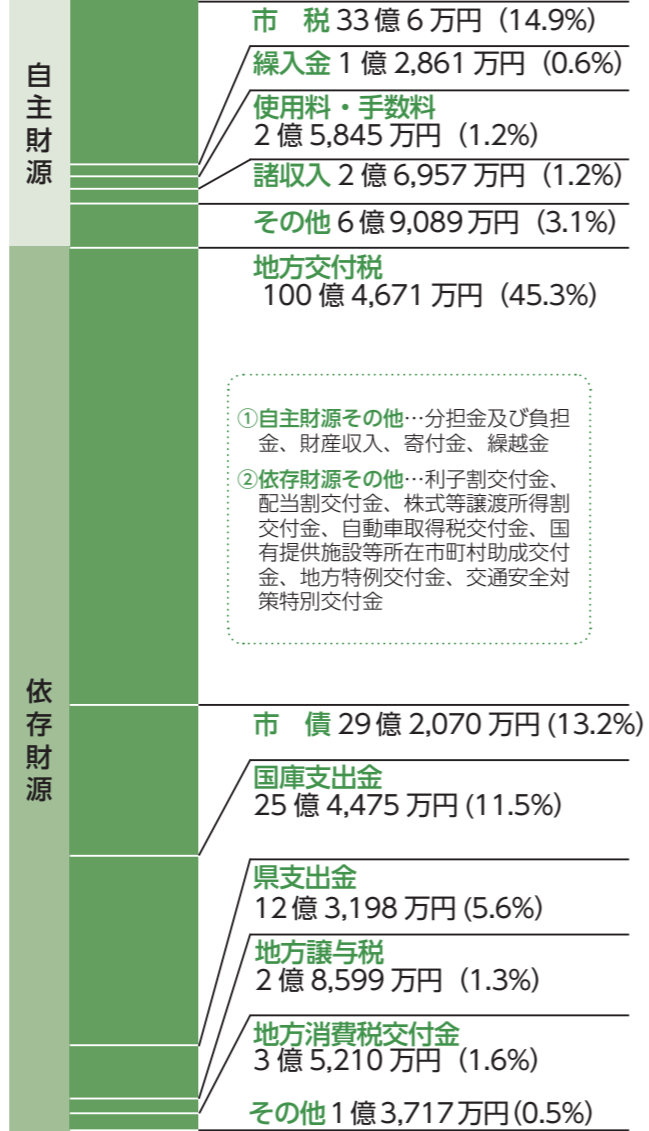
厳しい状況をふまえ、健全な財政運営に努めます。

1 平成22年度 一般会計の決算額内訳

歳出総額 209億 2,645 万円



歳入総額 221億 6,698 万円



- ①自主財源その他…分担金及び負担金、財産収入、寄付金、繰越金
- ②依存財源その他…利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、自動車取得税交付金、国有提供施設等所在市町村助成交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金

用語の解説

（一）一般会計と特別会計

地方公共団体の会計には、一般会計と特別会計があります。一般会計は、福祉や教育、土木などの市の行政運営のうち、一般的な事業の経費を管理する会計です。特別会計は、特定の事業を行うために、特定の歳入・歳出を一般会計と区分して経理する会計です。

（二）歳入

- 地方公共団体が、その仕事を行うために必要な経費をまかなうものが収入で、その団体の会計年度における一切の収入を歳入といいます。
- 自主財源：市税や使用料、手数料などが市が自主的に収入できるお金
- 依存財源：地方交付税や国・県支出金、市債など、国や県から交付されるお金
- 市税：市民の皆さんから納めていただく税金
- 地方譲与税：所得税や自動車重量税などの国税の一部が譲与されるお金
- 地方消費税交付金：地方消費税の一部が交付されるお金
- 地方交付税：市の財政力に応じて国から交付されるお金
- 国庫・県支出金：特定の用途のために国や県から交付されるお金
- 繰入金：一般会計、特別会計、基金（市の預金）等の会計間で移動するお金
- 諸収入：市の預金の利子や貸付金の元利収入などのお金
- 市債：市の事業や国の施策により発行した借入金

（三）歳出

- 上の棒グラフでは、市が行う事業に必要な経費を目的別に分類しています。行政サービスの水準や行政上の特色を知ることができます。
- 議会費：議会運営のための経費
- 総務費：行政全般の事務や庁舎などの維持管理に使われる経費
- 民生費：高齢者や障がい者、子育て支援、生活保護などのために使われる経費
- 衛生費：各種健診や予防接種、ごみ処理、ごみ減量化の推進などに使われる経費
- 農林水産業費：農林業の振興や農林道の整備、土地改良事業などに使われる経費
- 商工費：商業の振興や商工業金融対策、観光振興などに使われる経費
- 土木費：道路の整備や維持補修、河川の整備、都市計画、市営住宅管理などに使われる経費
- 消防費：広域消防組合負担金や消防団運営、消防施設の整備、災害対策などに使われる経費
- 教育費：幼稚園、小・中学校などの教育、文化、スポーツの振興などに使われる経費
- 公債費：学校や道路など、たくさんのお金がかかるものは借り入れをして建設を行います。この借入金（市債）を返済していくために使われる経費
- その他：他の支出科目に含まれない経費をまとめたもの。各種基金への積立金などがあります。

4 平成23年度予算（上半期）の執行状況

予算執行状況は、皆さんの貴重な税金などがどのように使われているかをお知らせするものです。

今回は、平成23年度上半期（平成23年4月1日から9月30日まで）の執行状況をお知らせします。

一般会計では、歳入歳出予算額245億4,388万円（繰越分を含む。以下同じ）のうち、収入済額134億8,335万円（収入率54.9%）、支出済額91億8,298万円（支

出率37.4%）と昨年度同様、順調に推移しています。

また、国民健康保険など10の特別会計では、収入率42.7%、支出率37.7%、水道事業会計の収益的収支の収入率46.6%、支出率32.4%、資本的収支の収入率が1.6%、支出率が68.5%となっています。

今後も引き続き財源の確保、経費の節減などをすすめ、効率的で健全な財政運営に努めていきます。

一般会計予算の執行状況（9月30日現在）

歳入				歳出			
科目	予算現額	収入済額	収入率	科目	予算現額	支出済額	支出率
市税	31億7,463円	18億8,935円	59.5%	議会費	2億8,500円	1億4,164円	49.7%
地方譲与税	2億7,370円	7,902円	28.9%	総務費	29億3,777円	10億1,526円	34.6%
地方消費税交付金	3億2,470円	1億9,267円	59.3%	民生費	53億3,280円	22億4,796円	42.2%
地方交付税	96億9,420円	88億1,448円	90.9%	衛生費	21億3,760円	8億4,143円	39.4%
使用料及び手数料	2億6,212円	1億1,690円	44.6%	農林水産業費	6億3,948円	2億427円	31.9%
国庫支出金	25億5,347円	7億7,000円	30.2%	商工費	4億6,797円	1億8,578円	39.7%
県支出金	16億5,432円	3億8,763円	23.4%	土木費	31億6,528円	11億2,609円	35.6%
繰入金	5億3,684円	0円	0.0%	消防費	12億1,469円	6億8,129円	56.1%
諸収入	2億3,004円	6,892円	30.0%	教育費	33億1,166円	10億7,693円	32.5%
市債	46億8,030円	1億5,360円	3.3%	公債費	27億5,155円	13億2,404円	48.1%
その他	11億5,956円	10億1,078円	87.2%	その他	23億8円	3億3,829円	14.7%
合計	245億4,388円	134億8,335円	54.9%	合計	245億4,388円	91億8,298円	37.4%

※歳入：その他は、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、自動車取得税交付金、国有提供施設等所在市町村助成交付金、地方特別交付金、交通安全対策特別交付金、分担金および負担金、財産収入、寄附金、繰越金

歳出：その他は、労働費、災害復旧費、諸支出金、予備費

特別会計予算の執行状況

会計名	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	支出率
国民健康保険	51億5,548円	23億7,042円	46.0%	18億3,146円	35.5%
介護保険	34億3,499円	15億4,953円	45.1%	13億2,805円	38.7%
後期高齢者医療	3億1,476円	9,369円	29.8%	9,456円	30.0%
滝根町観光事業	6億6,752円	2億1,245円	31.8%	3億4,845円	52.2%
農業集落排水事業	7,219円	2,177円	30.2%	4,182円	57.9%
宅地造成事業	1億9,730円	1億2,956円	65.7%	1億209円	51.7%
公共下水道事業	10億5,405円	2億8,603円	27.1%	3億6,657円	34.8%
授産場事業	6,754円	3,314円	49.1%	2,611円	38.7%
診療所事業	2億2,410円	7,843円	35.0%	8,104円	36.2%
田村地方介護認定審査会	2,503円	1,235円	49.3%	1,093円	43.7%
合計	112億1,296円	47億8,737円	42.7%	42億3,108円	37.7%

水道事業会計予算の執行状況

区分	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	支出率
収益的収入	5億6,973円	2億6,568円	46.6%	-	-
収益的支出	5億6,973円	-	-	1億8,434円	32.4%
資本的収入	5億682円	803円	1.6%	-	-
資本的支出	7億4,942円	-	-	5億1,317円	68.5%

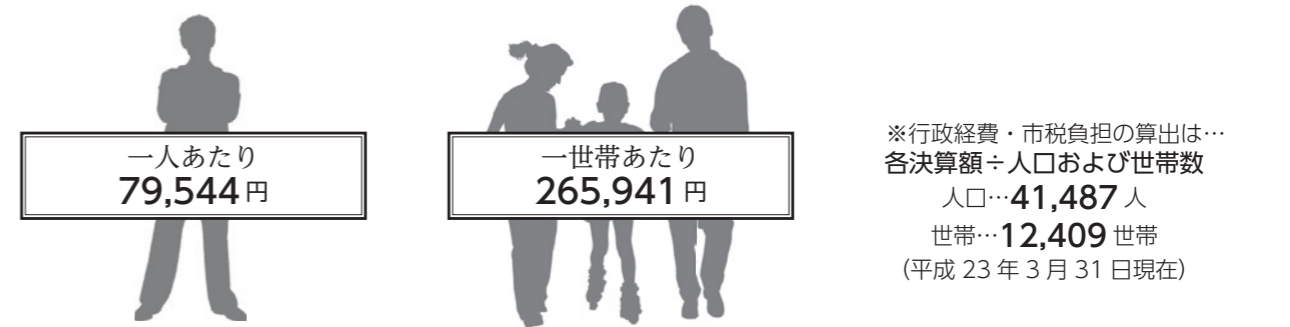
【問い合わせ】
総務部 財政課
Tel 81-2118

2 平成22年度 一般会計決算を市民一人あたりで換算

①市民一人あたりの行政経費は？

議会費	総務費	民生費	衛生費	農林水産業費	商工費
5,044円	69,104円	115,006円	43,379円	22,698円	11,097円
土木費	消防費	教育費	公債費	その他	合計
74,148円	23,203円	55,485円	72,131円	13,115円	504,410円

②市民一人あたり・一世帯の市税負担は？



3 平成22年度 特別会計等の決算額内訳

水道事業会計の決算		
区分	歳入	歳出
収益的収支（税抜き）	5億3,714円	5億3,692円
資本的収支（税込み）	4億6,687円	6億6,972円

※収益的収支
水道水をつくり、家庭に送り届けるために必要なお金と水道料金などの収入

※資本的収支
水道施設の建設などに必要なお金とその財源

※資本的収支において不足する額は、当年度分消費税・地方消費税資本的収支調整額および過年度分損益勘定留保資金で補てん。

市債の状況（22年度末）	
会計名	借入残高
一般会計	248億9,042円
滝根町観光事業	6,110円
農業集落排水事業	1億9,738円
宅地造成事業	2億9,786円
公共下水道事業	69億5,046円
水道事業	36億8,597円
合計	360億8,319円

特別会計の決算		
区分	歳入	歳出
国民健康保険	51億0,662円	47億7,112円
老人保健	2,414円	2,414円
介護保険	33億0,361円	32億8,916円
後期高齢者医療	3億1,520円	3億1,399円
滝根町観光事業	7億6,764円	6億4,284円
農業集落排水事業	2,516円	2,516円
宅地造成事業	1億4,214円	1億4,214円
公共下水道事業	10億4,053円	10億3,964円
授産場事業	6,606円	6,606円
診療所事業	2億1,805円	2億1,805円
田村地方介護認定審査会	2,289円	2,289円